

6月10日（金） 特別企画

— 公演「幕末の勤王僧 宇都宮黙霖」 —

P.2

宇都宮黙霖（うつのみやもくりん）
ってどんなことをした人??



ろう者の勤王僧として幕末に活躍した宇都宮黙霖は江戸末期の1824年、広島県呉市で生まれました。黙霖は15歳から学問を始め、21歳の時に修学の旅に出ます。しかし、修学先で大病に罹り失聴します。失聴後、黙霖は尊王倒幕思想を確立し、全国40余国を巡歴し3000人もの志士たちと筆談で尊王論をたたかわせます。

特に吉田松陰との書簡のやり取りでは松陰に大きな影響を与え、松陰は「終に降参するなり。」と黙霖宛に書いています。黙霖は高杉晋作や木戸孝允、伊藤博文たちとも交友がありました。伊藤が総理大臣になって来広した時には、黙霖を「先生」と呼び周囲の人々を驚かせました。明治維新の陰の力と言われ、激動の時代を生きた黙霖は、1897(明治30)年に故郷の呉市で亡くなりました。

乞うご期待!!



宇都宮黙霖の一生を
那須英彰氏と
砂田アトム氏の
熱演でお届けします!



青年のつどいに関するお知らせ

定員数 **300** 名となりました!

※定員を超えた場合は青年部員が優先となります。
※青年部以外の一般参加者は空きがある場合に参加できます。

6月12日（日） 大会式典・アトラクション

P.3



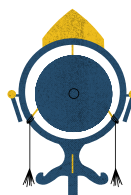
天手鼓舞



聴覚障害者を中心とした和太鼓チームです。広島市東区にある「広島市心身障害福祉センター」を拠点に、現在は10名前後で演奏活動を行っています。

きこえの程度はまちまちで、手話・筆談・身振り・口を読むなど、コミュニケーション方法はさまざまですが、心をつなげて和太鼓と向き合っています。大きな音と振動から伝わってくる太鼓の音を全身で感じて、一緒に楽しみませんか？

神楽(佐々部神楽団)

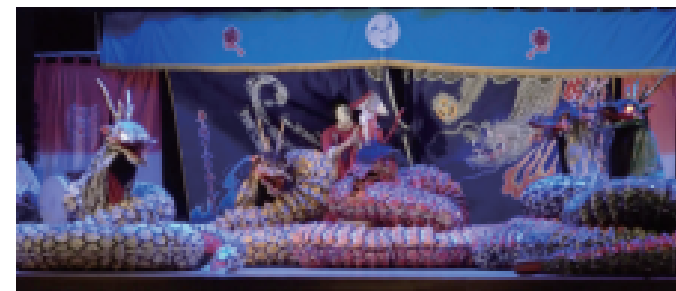


明治初期、旧石見邑智郡上田村の宮司であった三上真名井から伝授され、時代の移り変わりに伴い、舞ぶりや詞章、題材も芸術的に改められていますが、本質的なものは忠実に伝承されています。

毎年9月22日、佐々部八幡神社に奉納され、昭和54年3月26日、広島県無形民族文化財の指定を受けました。

芸北神楽の中にある、阿須那手といわれる高田神楽で、八調子といわれる囃子の旋律や舞い方の速度も極めて速いものです。

上演可能な古典神楽の演目として「神降」「岩戸」「胴の口」など、12曲を保持しています。



書道パフォーマンス(基町高等学校 書道部)



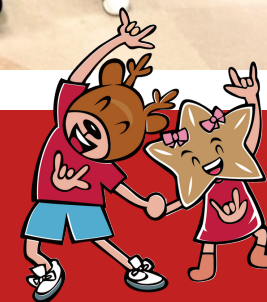
1年生11名、2年生13名の計24名で、部員の半数以上が書道未経験者です。明るく和気あいあいとした雰囲気の中、各個人が選択した古典の臨書や研究に励み、お互いを高めあいながら日々活動しています。普段は楽しく活動していますが、イベントに向けた書道パフォーマンスでは、一人ひとりがそれぞれの役割を考えて行動し、全員の心を一つにして、作品を作ります。新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着きませんが、全国ろうあ者大会でパフォーマンスができることをとても嬉しく思っています。部員一同、精一杯準備をして頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



Rubato(ルバート)



『Rubato (ルバート)』2019年に立ち上げたグループです。
グループ名は音楽用語で「自由なテンポ」という意味です。
テンポにとらわれず、自由に楽しもう！とメンバーのみんなで決めました。
今回、特別支援学校の児童・生徒たちが平和の歌で踊ります。
また、元HANDSIGNの西田隆人さんはRubatoのメンバーとして、
さらに特別ゲストの北村仁さんも一緒に踊ります。楽しみにしてください！



第70回全国ろうあ者大会inひろしま

2022年6月9日(木)～6月12日(日) 広島県広島市 広島グリーンアリーナほか

主催：一般財団法人全日本ろうあ連盟 主管：一般社団法人広島県ろうあ連盟 第70回全国ろうあ者大会inひろしま 実行委員会



Instagram



www.deafhs.com



グッズ販売